



戦没者追悼式が 開催されました

11月11日(土)あいあいホールで、戦没者追悼式が行われ、遺族やその家族、関係者などが出席しました。

また、今年は4年ぶりに非核平和都市宣言啓発事業として、8月に広島市の原爆ドームや平和記念資料館を訪れた、北小学校6年生3名の児童による体験発表と川越中学校3年生・山北理孔さんの戦争と平和をテーマにした人権作文の発表が行われました。



広島での平和学習

辻井一嘉

僕は、夏休みに広島県へ平和学習に行きました。訪れた場所は、原爆ドームと平和記念資料館です。

平和記念資料館では、被爆した人の服や、持ち物であったであろう遺品などを見ることができました。それらの遺品などを見て、自分の親や、子供、親友を失ってしまった人は、とても苦しい気持ちになってしまったのではないかと思います。

今までも僕が見たことのある資料で、核兵器は恐ろしいと思っていましたが、今回、平和記念資料館の資料を初めて見て、核兵器というものは、自分が思っていたよりも恐ろしいものだと思いました。日本には、核を持たない、核を作らない、核を持ち込ませない、という非核三原則がありますが、この非核三原則は、日本以外にウクライナにしかありません。

僕は、核兵器を所持している以外の国には、非核三原則があると思っていたので、調べてみたときに驚きました。この非核三原則を全世界の各国に取り入れてほしいと思っています。

多くの人が感じていると思

非核平和都市宣言啓発事業に参加し、式典で発表された小学生の感想文を紹介します。

広島が教えた平和の大切さ

吉野瑞希

私は、8月3日、非核平和都市宣言啓発事業に参加しました。参加しようと思った理由は、原爆が落とされた時のことや、平和の大切さについて知りたいと思ったからです。

初めは、旅行のような気持ちでした。しかし、原爆ドームを目にすると、急に心がドクドクして、テレビで見るのよりも大きく、中が空洞で、何も無くなっている感じがしました。経験しないといけない一瞬の出来事と、突然やってきた死の恐ろしさを感じました。銅やレンガがすぐ溶けてしまうぐらいの熱さだったそうです。多くの人が、やけどを負った写真が平和記念資料館に残されています。資料館には、私と同じ年ぐらいの子供も亡くなったと記録が残っていて、「まだ未来があるのに」と、悲惨な気持ちになりました。また、原爆が落とされる前後のビンやドームが比べてありました。実際に触ってもいいと書いてあったので触ると、ザラザラして、色も形も

元の状態とは違っていることが分かりました。かばんやお金、水筒なども残っていて、その時の様子が伝わってきました。

私が一番心に残っているものは、資料館に展示されていた服と三輪車です。服を見て、あんなメチャクチャになってしまった中で、よく今まで残されているなど思いました。いつもの生活の中で三輪車に乗っている時に落ちてきて…と想像すると、どれだけ苦しかったかを感じ取れました。

最後に、私にできることを考えました。資料館に大切に残されている物を見て、平和の大切さ、原爆の恐ろしさ、そして命の尊さを知り、未来の人に向けて伝えていくということが大切だと気付きました。原爆ドームに行ったことがない人にも、自分には何ができるかを考えてみて欲しいと思います。

今回、参加できたことをいろんな方に感謝します。ありがとうございました。



忘れてはいけない、あの日のこと

磯田瑞稀

原子爆弾投下。それは、平和な日常を覆す一つの爆弾、そして沢山の命を奪った爆弾でした。

8月3日に原子爆弾を落とされた広島を訪れました。原爆ドームは壁の破片が散乱し、床を埋め尽くすほど崩れていました。銅は溶け、柱は倒れ、何があった場所なのか分からないう所もありました。

原爆ドームは、爆風をほぼ真上から受けたことで耐えられただけであり、原爆ドーム以外の建物などは崩れていました。

原爆ドームの前で、一人の女性が声を上げ、日本が核兵器禁止条約を結ぶことを訴えていました。その女性から、実際の原子爆弾の現状や広島

の受けた被害のことも一緒に教えていただきました。

広島平和記念資料館では、映像や実際に使っていたものが、原爆を通してどのようなに変わったか等が分かりやすく展示されていました。日本が唯一の被爆国なのに、日本が核兵器禁止条約を結んでいないことを知り、今回広島を訪れた私たちも条約を署名を取り組ましていくために署名を条約を結ばないのは、核兵器はもう落とされないという軽



い考えや、核兵器のない世界というものが、理想を追い求めすぎというように捉えられているのかもしれない。そのような考えを変えていくために、原爆のことを知ってもらうことが大切なのではないでしょうか。

原爆の被害として1945年の12月までに、約14万人が死亡したと考えられています。そして、今この時も原爆による病気で悩まされている方もいます。広島だけではなく、長崎も同様の被害に遭い、苦しんでいる人もいながら広島との差別を受けている人もいます。このようなことが二度と起らないようにすることが大切だと思います。しかし、まだまだ未熟な自分が、核を無くそうと言っても声が届かないことが現実です。それでも、家族や友人、身近な人に話すことで原爆について知ってもらい、一人でも多くの人に核兵器禁止条約を結ぶための署名や、未来の平和について考えてみてほしいです。

令和6年4月1日採用 会計年度任用職員募集

職 種		採用予定人数	共通以外の受験資格	試験内容	提出書類	提出・問合せ先
フルタイム	保 健 師	2 名程度	保健師免許を有する方	面接試験	履歴書・免許証の写し	健康推進課 Tel.3 6 5 ・ 1 3 9 9
	保育所保育士	9 名程度	保育士資格・幼稚園教諭免許を有する方 (保育士資格のみでも可)		履歴書・資格証・免許状の写し	子ども家庭課 Tel.3 6 6 ・ 7 1 3 0
	保育所調理師	1 名程度	調理師免許を有する方		履歴書・免許証の写し	
	児童館指導員	2 名程度	保育士等の資格、幼稚園、小学校の教員免許等を有する方、または2年以上児童福祉事業に従事した経験のある方		履歴書・資格証等の写し	
パートタイム	保育所保育士	若干名	保育士資格を有する方	面接試験	履歴書・資格証の写し	子ども家庭課 Tel.3 6 6 ・ 7 1 3 0
	保 育 補 助 員	若干名	なし		履歴書	
	保育所用務員	1 名	なし			
	保育所調理員	2 名	なし			

共 通 項 目

- 資格要件**
- ・地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当しない方
 - ・採用後に、川越町またはその近郊に居住できる方
 - ・外国籍の方は、永住者または特別永住者の在留資格を有する方

- 募集期間**
- 12月1日(金)～12月15日(金)
- 上記募集期間内に提出書類を添え、提出先まで郵送または持参してください。

※郵送の場合は、12月15日(金)(消印有効)

※持参する場合は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで

〒510-8588 川越町大字豊田一色280番地

- 提 出 先**
- そ の 他**
- ・複数の職種へ重複しての応募はできません。
 - ・各種資格は、令和6年3月31日までの取得見込みを含みます。
 - ・採用予定数は、欠員状況等により変更になる場合があります。
 - ・勤務条件など詳細は町ホームページでご確認ください。
 - 履歴書は町ホームページからダウンロード可、また各提出先でも配布しています。

町ホームページ

